

## 平成30年度 第6回 西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録（確定稿）

- 開催日時：平成31年3月12日（火）18時30分～20時30分
- 開催場所：田無総合福祉センター3階 第1会議室
- 出席委員：小野修平、谷口陽香、富澤佳代子、野崎信行、阿壽子、渡辺裕一  
＜以上6名、敬称略、五十音順＞
- 出席役職員：佐藤文俊、妻屋良男、嶋田孝雄、長山清美

- 資料 1：西東京ボランティア・市民活動センター事業月次報告（平成31年1～2月）
- 資料 2：コーディネート状況等月次報告表（平成31年1～2月）
- 資料 3：ボランティアコーディネート実績表（平成31年1～2月）
- 資料 4：平成30年度災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会事業実施報告
- 資料 5：平成30年度災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会アンケート集計結果
- 資料 6：平成30年度ボランティア活動者の懇談会「わかり合えるコミュニケーション講座  
事業実施報告書
- 資料 7：平成30年度ボランティア活動者の懇談会「わかり合えるコミュニケーション講座  
アンケート集計結果
- 資料 8：西東京ボランティア・市民活動センター予定表（平成31年3～4月）
- 資料 9：平成30年度第5回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録  
（未定稿）案
- 資料10：平成31年度ボランティア・市民活動センター係事業計画
- 資料11：平成31年度ボランティア・市民活動センター事業別予算
- 資料12：平成31年度西東京ボランティア市民活動センター運営委員会委員留任依頼者名簿
- 資料別冊：西東京ボランティア・市民活動センターアクションプラン 「気球くんプラン」
- 資料別冊：平成30年度第4回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録  
（確定稿）
- 資料別紙：ぼらんていあ倶楽部 第105号

### 1. 報 告 事 項

#### (1). 業務報告（平成31年1月・2月）について（資料1～3）

- ・特になし

#### (2). 災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会の実施報告について（資料4・5）

- ・レスキューバード18名参加だが、アンケート有効回答数8名と回答率があまり良くないのはどうか。  
→今回は、アンケート回収日が最終日だったことにより、最終日に参加されていない方の分が回収できていない。

- ・今回の講師を務めていただいた小野委員より  
→今回の講座は、社協が災害ボランティアセンターを運営する意味を中心に行った。  
アンケートの中にもあったが、「社協職員と共に行う訓練」というものを、災害ボランティアセンタースタッフが社協職員を支援できるような役割を担うためにも来年、再来年からは、そのようなカリキュラムを含めた講座や訓練を実施していければと思っている。
- ・社協としては、この件についてどう考えているのか。  
→災害ボランティアセンターを運営するためには、社協職員と災害ボランティアセンターを運営するスタッフが共通な基準と同じ想いをもたなければいけないと考えているため、共に訓練を行うことによりスムーズな運営ができると考えているため、社協としても実施を考えている。

### (3)．ボランティア活動者の懇談会の実施報告について(資料6・7)

- ・参加者27名とのことだが、例年に比べてどうか  
→昨年より講義だけではなく動きのあるロールプレイやワークショップをしていただける講師に依頼することにより、興味を強くもっていただき、昨年度も定員を上回る方に参加していただいた。普段、活動に結びつかない、登録されているだけの方が他の方と顔を合わせる場ともなった。

### (4)．業務予定(平成31年3月・4月)について(資料8)

- ・第9回傾聴ボランティア養成講習会修了生のグループである「クッキー」が毎月第4金曜日に傾聴カフェを実施することになり、3月にプレオープン4月から本格的な始動となるとのことだが、今後も継続的に実施され、プラットホームの役割をはたすのか?  
→講座が講座だけで終わるのではなく修了生が地域に根付いたものとなる。これは、活動計画にもあげたことに沿ったものとなっている。
- ・3月に「ボランティアはじめて講座」などの広報が十分になされていないように感じられる。チラシなどの配架や各種広報誌などへの掲載依頼のほかに、以前に話があったQRコードをチラシなどに掲載し、利用するという件はどうなったのか。  
→本格的な実施にいたっていない。今後の行事開催の際や各種広報活動の際には利用していきたい。
- ・行事などの広報だけではなく「西東京ボランティア・市民活動センター」の活動や名前をアピールをしていくことも重要な課題のひとつであると思われる。

## 2. 審 議 事 項

### (1)．平成30年度5回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録(未定稿)案について(資料9)

- ・修正が必要と思われる点があれば、3月19日(火)までに事務局まで連絡をお願いしたい。
- ・3月19日(火)までにいただいた意見で修正したものを確定稿とすることで承認される。

### 3. 協 議 事 項

#### (1). 平成 31 年度事業計画・予算（案）について（資料 10・11）

- ・全体的に事業計画の内容に関する表記の方法について、記載方法がバラバラでわかりづらいように思われる。誰でもがわかりやすくした方が良いのではないか。  
→表記のしかたなど記載方法について統一し、整合性がとれるよう検討したい。
- ・予算について社会福祉協議会の事務局が田無総合福祉センターに移転したことにより、消耗品などの経費面において按分が増えたとのことだが、支出面での経費節減になっているのか。  
→事業執行の予算はほぼ変更なく、按分が増えたことにより、経費面での支出が若干減ることになる見込み。
- ・人件費などはこの予算の中に含まれるのか？  
→この予算（案）には含まれておらず、別予算が組まれている。

#### (2). 平成 31 年度運営委員について（資料 12）

- ・富澤佳代子委員（傾聴ボランティアグループきずな）は留任依頼になっているが、今任期をもって退任され、長田範子氏（傾聴ボランティアグループきずな）に委員就任を依頼されているとのこと。
- ・荘雄一郎委員（レスキューバード）の任期満了に伴う退任後は、田邊氏（レスキューバード）に依頼中。
- ・運営委員会開催日について今任期までは奇数月の第 2 火曜日 18：30 より開催となっていたが、変更も検討した方が良いのではないか。  
→新年度初回に検討する予定。

#### (3). アクションプラン（仮称）の策定について

- ・気球くんプランの内容について誤字修正及び変更について  
→・目次のページ数に関して 4 ページが 2 つある。
  - ・ 6. 「気球くん」についての説明に関しては目次下方に入れたほうが効果的なのではないか。
  - ・ 3 ページ四角枠内の「西東京ボランティア・・・」のンを一つ削除
  - ・ 3 ページ下から 3 行目「5 つの取り組み」を「5 つの柱」へ
  - ・ 4 ページ取り組みの図をもっとわかりやすくまとめることはできないか
  - ・ 基本方針が項目ごとにフォントが違うため、統一したほうが見やすいのではないか。以上の点について修正を行い作成。
- ・項目番号 17 の 気球くんファンド（仮称）の 1 に「ロジックモデルの作成」とあるが、ファンド 1 つのことだけで建てることは可能なのか  
→違和感があるかもしれないが、自己財源確保計画との絡みがある。
- ・本格的にファンドが始動すると【社協】への寄付と【ファンド】への寄付がそれぞれの寄付を取り合うことはないのか。  
→内容を明確に示すことにより、選んでいただけるように考えている。
- ・今後ファンドを推進・継続していくためには、PDCA（PLAN：計画、DO：実行、C

HECK：評価、ACTION：改善）サイクルを利用し、浮かび上がってきたズレに関して、なぜ起こったのか？どうすれば良いのかを考え、検討・修正を行いながら、運用する必要がある。

#### 4. そ の 他

(1) 次任期の初回運営委員会開催日程について

■日時：2019（新元号元）年5月14日（火）18時30分～20時30分

■会場：田無総合福祉センター4階 第3会議室（※トイレの前に移りました。）

●以上をもって平成30年度第6回運営委員会の審議、協議を終了し、閉会した。